

工場環境保全対策

土壌や地下水への影響調査と対策及び廃棄物焼却にともなうダイオキシン発生の抑制など、さまざまな取り組みを実施しています。なお、2000年度は環境に関わる事故などはありませんでした。

排水分析結果

湖西工場（所在地：静岡県湖西市）

分析項目	単位	規制基準 (国)	管理基準 (FDK)	実測値 (最大値)
PH	-	5.8 ~ 8.6	6.0 ~ 8.4	7.3 ~ 7.7
COD	mg/l	160	15	7.8
BOD	mg/l	160	15	4.2
SS	mg/l	200	20	8.8
n-ヘキサン抽出物質	mg/l	5	3	<0.5
銅	mg/l	3	0.5	<0.05
亜鉛	mg/l	5	0.5	0.27
溶解性鉄	mg/l	10	3	<0.3
溶解性マンガン	mg/l	10	3	<0.1
窒素	mg/l	120	40	0.8
リン	mg/l	16	5	<0.06
ニッケル	mg/l	-	0.5	<0.05
鉛	mg/l	0.1	0.05	<0.01
ジクロロメタン	mg/l	0.2	0.1	<0.02

ベンゼン、フッ素、砒素、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1-1-1トリクロロエタン、総水銀、四塩化炭素、カドミウムについては、自主基準値及び検出限界値を大幅に下回っていました。

土壌浄化対策

FDKは工場における土壌、水質環境の状況を確認するため、独自の判断にもとづき1999年7月国内の全工場を対象に工場敷地内の土壌・水質汚染の調査を行いました。その結果、一部でトリクロロエチレン等の揮発性有機化合物が環境基準を超えて検出されたため、自治体や報道機関等に自主的に報告するとともに、行政の指導も受けながら、浄化対策を実施しております。

浄化対策としては、土壌の入れ替えや真空抽出法による土壌中ガスの吸引、また汚染地下水をくみ上げ、専用の排水処理装置により浄化を進めております。なお、工場内に地下水の汚染状況を確認するための観測井戸を設置し、3ヶ月ごとにモニタリング調査を行い、その結果を浄化対策工事に反映させるとともに、行政機関に報告しております。



土壌浄化装置（山陽工場）

騒音対策



防音壁施工

鷺津工場において、騒音の大きな設備に防音カバーを設けると共に、建屋の側壁を防音壁に変更し低減する対策を行いました。

ダイオキシン対策



焼却炉跡地

山陽工場において、ダイオキシン問題等の環境への負荷を考慮し、焼却炉を撤去して工場内でのゴミの焼却を廃止しました。